

成績概要書（2007年1月作成）

課題分類：

研究課題：平成18年度の発生にかんがみ注意すべき病害虫（植物防疫事業）

担当部署：北海道病害虫防除所、中央農試生産環境部予察科・病虫科、
環境保全部クリーン農業科、上川農試研究部病虫科、道南農試研究部病虫科、
十勝農試生産研究部病虫科、北見農試生産研究部病虫科、
花・野菜技術センター研究部病虫科、技術普及課、北海道農業研究センター

担当者氏名：

協力分担：全道農業改良普及センター

予算区分：補助（農林水産省）、道費

研究期間：2006年度（平成18年度）

1．目的

平成18年度に実施した調査および試験研究結果から、特に留意を要する病害虫について注意を喚起する。

2．方法

- 1) 農作物有害動植物発生予察事業
- 2) 突発および新発生病害虫診断試験および調査
- 3) 各種の試験および調査

3．成果の概要

1) 平成18年にやや多～多発した病害虫

- (1)水 稲：ニカメイガ
- (2)小 麦：ムギキモグリバエ、赤かび病（春まき小麦の初冬まき栽培）
- (3)大 豆：食葉性鱗翅目幼虫、マメシンクイガ
- (4)菜 豆：タネバエ
- (5)ばれいしょ：疫病
- (6)てんさい：褐斑病
- (7)たまねぎ：乾腐病
- (8)ね ぎ：ネギアザミウマ
- (9)キャベツ：コナガ、ヨトウガ
- (10)りんご：モモシンクイガ、キンモンホソガ、ハダニ類

2) 平成19年度に特に注意を要する病害虫

- (1)大豆・小豆のダイズシストセンチュウ
- (2)ばれいしょのジャガイモシストセンチュウ
- (3)アシグロハモグリバエの発生地域拡大

3) 新たに発生を認めた病害虫

(1)大豆・小豆・みずなのアシグロハモグリバエ(新寄主)

Liriomyza huidobrensis (Blanchard)

(2)ばれいしょの塊茎褐色輪紋病(新発生) *Potato mop-top virus* (PMTV)

(3)たまねぎの立枯病(仮称・新病害) *Fusarium avenaceum* (Fries) Saccardo

(4)トマトの株腐病(新称) *Rhizoctonia solani* Kuhn

(5)いちごの葉縁退緑病(新発生)

”*Candidatus* *Phlomobacter fragaria*” [Bacterium-like organism(BLO)]

(6)いちごの疫病(病原の追加) *Phytophthora* *sp.*

(7)みつばのヒメフタテンヨコバイ(新寄主) *Macrostelus striifrons* Anufriev

(8)食用ゆりのキンケクチブトゾウムシ(新寄主) *Otiorhynchus sulcatus* Fabricius

(9)ぎょうじゃにんにくのクローバーピラハダニ(新寄主) *Bryobia praetiosa* Koch

(10)りんごのイタヤキリガ *Cosmia trapezina exigua* (Butler)およびクロスジキノカワガ
Nycteola degenerana eurasiatica Dufay(新寄主)

(11)ブル - ベリ - のマイマイガ *Lymantria dispar* (Linnaeus)およびカシワマイマイ
Lymantria mathura aurora Butler(新寄主)

(12)おうとう・アロニアのサクラヒラタハバチ(新寄主) *Neurotoma iridescens* (Andre)

(13)アロニアの害虫

ツツムネチョッキリ(新寄主) *Involvulus cylindricollis* (Schilsky)

ウチイケオウトウハバチ(新寄主) *Caliroa cerasi* (Linnaeus)

モンクロシャチホコ(新寄主) *Phalera flavescens* (Bremer et Grey)

モモシンクイガ *Carposina sasakii* Matsumura およびリンゴヒメシンクイ *Argyresthia conjugella* Zeller(新寄主)

ケブカスズメバチ(新寄主) *Vespa simillima simillima* Smith

4. 成果の活用面と留意点

ここに記載した病害虫について、特に今後の発生動向に注意する。

5. 残された問題とその対応

- 1) 各種病害虫の要防除水準の設定
- 2) 簡易な調査方法とモニタリング手法の改善
- 3) 発生変動要因の解明と発生予察法の改善
- 4) 病害虫発生情報の収集および伝達の迅速化